

宮崎大学教育学部

就職委員会ニュース

実りの秋

秋をむかえ、県内でもたくさんの野菜やフルーツが収穫されている。厳しい夏の暑さを越えて収穫された青果物は、どれも格別な味がする。「努力が実を結ぶ」という言葉がある。尽くした努力はいつかきっと素晴らしい成果をもたらしてくれる。



平成11年に発行した第1号から数えて第26号目 令和6年度の「就職委員会ニュース」をここにお届けいたします。小誌が保護者、学生及び大学の連携の一助となれば幸いです。



日頃より、宮崎大学教育学部の教育活動にご理解とご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

今年も、就職委員会ニュースとして、就職に関する最新の情報等をお届けいたします。

はじめに、令和5年度教育学部卒業生の就職状況についてご報告いたします。次ページ冒頭の「就職全般」にありますように、就職率は昨年度に引き続き100%となりました。また、文科省より提出を求められる「教員就職率」（進学者と保育士を除く卒業生中）については、80.2%（前年度比+1.9%）と記録を更新しました。この数値は、文科省発表令和4年度分を例としますと全国トップ5に入りますし、教員のなり手不足が問題となっている中において、本学部生が教職への意欲を保ち続けている証であり、サポートする立場として大変喜ばしく思っております。

次に、令和7年度に実施される「公立学校教員採用選考試験」についてお知らせします。

文科省は、教員不足対策の一つとして、第1次選考試験日をさらに早い日程にすることなどを各自治体に求めましたが、宮崎県では、今年度と同時期の6月15日に実施することと、新たに「大学3年生チャレンジ受験（教職教養のみ）」の制度を設けることを発表しました。3年生受験については、実施する自治体が徐々に増えておりますことから、本委員会では、（株）プログレッソによる1次選考のための「教職教養対策講座」の受講対象を、2年生にまで広げることにいたしました。

就職委員会では、次のような取り組みで、学生さんの教職就職対策を支えております。

前出の（株）プログレッソによる1次対策講座（10月～3月初旬）、学部教員による教職対策講座（11月～）、教職パワーアップ集中セミナー（10月末）、外部講師による教採対策講座（12月～）等。また、宮崎県外を受験予定の学生さんに対しては、希望する自治体の教育委員会と連絡をとり、対面またはオンラインによる説明会を開催いたします。

私共、学生さんの要望に応えるように務め、しっかりとサポートして参りますので、是非これらの講座等を積極的に活用し、同じ目標を持つ仲間と共に学んで、念願の教員への道に進んで欲しいと願っております。

就職委員会 委員長 藤本いく代



就職全般



区分	卒業生	進学者	教員											
			小学校		中学校		高校		特別支援		幼稚園		小計	
			正規	臨時	正規	臨時	正規	臨時	正規	臨時	正規	臨時	正規	臨時
学校教育課程	118	22	29	8	18	9	2	4	4	0	3	0	56	21

区分	公務員	サービス業	社会福祉	製造業	運輸業	教育学習支援	不動産業	金融業	左記以外	小計	合計
学校教育課程	9	2	1	1	1	1	1	1	1	19	118

<宮崎県教員採用試験の校種ごとの倍率(過去4年間の推移)>

採用年校種	令和3年4月採用			令和4年4月採用			令和5年4月採用			令和6年4月採用		
	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率
小学校教諭	401	220	1.8	351	220	1.6	279	159	1.8	245	168	1.5
中学校教諭	376	71	5.3	362	81	4.5	318	91	3.5	285	78	3.7
高等学校教諭	392	34	11.5	363	53	6.8	298	56	5.3	266	46	5.8
特別支援学校教諭	143	33	4.3	144	33	4.4	119	38	3.1	105	30	3.5

<宮崎県の令和5年教員採用試験(令和6年4月採用)教科ごとの倍率>

	教小 論校	中 学 校 教 諭										
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術	家庭	英語	計
受験者数	245	14	48	48	18	12	8	77	2	3	55	285
合格者数	168	16	8	10	8	6	4	15	2	2	7	78
倍率	1.5	0.9	6.0	4.8	2.3	2.0	2.0	5.1	1.0	1.5	7.9	3.7

	高 等 学 校 教 諭												
	国語	日本史	公民	数学	理科		保健体育	音楽	英語	情報	食品	栽培	畜産
					物理	化学							
受験者数	21	11	8	48	6	16	69	4	20	7	8	9	2
合格者数	6	1	2	5	2	2	4	1	2	4	3	1	0
倍率	3.5	11.0	4.0	9.6	3.0	8.0	17.3	4.0	10.0	1.8	2.7	9.0	-
	高 等 学 校 教 諭												特別支援学校
	林業	土木	電気	建築	土木	化学	インテリア	デザイン	商業	漁業	機械	計	
受験者数	0	5	2	5	1	1	3	3	15	1	1	266	105
合格者数	0	4	1	2	0	0	2	1	1	1	1	46	30
倍率	-	1.3	2.0	2.5	-	-	1.5	3.0	15.0	1.0	1.0	5.8	3.5

教職について

『教職』就職活動の流れ

学年 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1・2年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">自己の適性分析</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">ボランティア体験・サークル活動</div>											
3年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">受験予定自治体の要項・過去問を入手する</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">教職関係の本・雑誌などを読む</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">小論文対策 今年度の問題分析・先輩に話しを聞く</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">文部科学省のホームページを確認</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">プログレッションによる 教員採用試験対策講座</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">教職パワーアップ集中 セミナー</div>											
4年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">受験自治体のホームページを確認</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">教職対策講座</div>											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
公立学校教員 採用選考試験 スケジュール	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">募集要項配布</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">願書提出</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">一次試験</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">一次試験合格発表</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">二次試験</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">二次試験合格発表</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">採用候補者名簿に登録</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">募集要項配布</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">公立学校教員として赴任</div> 											

令和7年度（令和6年度実施） 教員採用選考試験 主な変更点 宮崎県編

『宮崎県公立学校教員採用選考試験実施要項』より抜粋

1. 選考日程について

- ア 第一次選考試験は、令和6年6月16日(日)に実施します。
- イ 第二次選考試験は、令和6年7月27日(土)から令和6年8月4日(日)までの期間に指定された1日で実施します。
- ウ 第二次選考試験の合否は、令和6年8月30日(金)に発表の予定です。

2. 特別選考試験について

企業や専門職としての経験を生かせるよう、社会人を対象とした特別選考試験B(教員免許状【普通免許状】不要)の受験資格等を見直し、対象受験区分を拡充します。

3. 加点制度について

新たに「中学校免許状(音楽、美術、技術、家庭)のいずれかを所有する者」と「3級以上の海技士(航海又は機関)の海技免状を所有する者」の加点項目を追加します。

令和8年度（令和7年度実施）宮崎県公立学校教員採用選考試験における主な日程について（大学3年生チャレンジ受験実施を含む）

1. 出願期間

(1)一般選考試験

電子申請システムによる登録期間令和7年2月中旬から3月下旬
郵送による願書提出期間令和7年4月上旬から4月中旬

(2)特別選考試験

電子申請システムによる登録期間令和7年2月中旬から3月中旬
郵送による願書提出期間令和7年3月下旬から4月上旬

2. 第一次選考試験の日程

令和7年6月15日(日曜日)予備日は6月22日(日曜日)

3. 第二次選考試験の日程

令和7年7月下旬から8月上旬

各自治体の変更点については、
各県の実施要項やホームページ
で確認できます。



大学生3年生チャレンジ受験

同日（6月15日）に実施します。受験内容は教職教養となります。

合格者については、令和9年度（令和8年度実施）宮崎県公立学校教員採用選考試験の第一次選考試験の、教職教養受験が免除となります。

大学院修士課程在籍者又は進学者に対する特例（宮崎県）

大学院修士課程又は専門職学位課程（教職大学院）に在籍又は進学する第二次選考試験合格者の採用時の特例扱いについて

採用内定者が、教員としての資質及び能力の向上を目的として大学院の修学継続又は進学を希望する場合、本人の申し出により、要件を満たした者には「名簿登載による1年間又は2年間の採用延期」を認める。

※詳しくは、教員採用選考試験実施要項に掲載がございます。



※宮崎県以外については、各都道府県の公立学校教員採用試験実施要項等でご確認ください。

現況について

令和6年度実施 教員採用試験 一次試験合格状況

	受験者数	一次試験合格者数
令和6年度実施	112名	96名

※延べ数

教職に関する講座の紹介

幼稚園ガイダンス R6.4.17



木犀会(教育学部同窓会)による
二次対策講座 R6.7.19



井之上先生による教員採用選考試験の教職教養及び
二次対策講座 R5.12月~R6.8月 計83回実施



学部・大学院の実務家教員による
「教師力向上講座」R6.7月 計13回実施



教職パワーアップ集中セミナーR5.11.4



宮崎大学×プログレッション

教員採用選考試験 教職教養講座

株式会社プログレッション（大学向けに「教員採用選考試験対策講座」を行っている企業）に依頼して本講座を実施しています。

開講期間：令和6年10月～令和7年2月
開講科目：教職教養など（60時間程度）
対象者：2年生、3年生（教育学部・他学部も可）
（2年生は今年度から受講可能になりました！）
受講料：令和3年度実績
通常20万円以上のところ
50,000円（教材費込み）

※令和6年10月9日(水)に学生向け説明会を開催予定



令和3年度 「宮崎大学×プログレッション」
による教員採用選考試験対策講座

令和3年度の受講者数

教育学部	58名
他学部	2名

受講者からの感想

今回、教員採用選考試験の講座を受講したおかげで、教採の勉強にとってもいいスタートがきれたと思います。
どこから手を付けてよいかわからない膨大な量の範囲から、特に重要な部分を抜粋して学ぶことができました。
また、12月から講座を受けることで、大学の勉強から教採の勉強にうまくシフトできたと思います。
ありがとうございました。



教職以外の就職について



就職活動の流れ『公務員』

学年 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年	教養試験対策として大学入試共通テスト程度の基礎学力を維持する（～4年）											
2年	「教養試験と専門試験」がある公務員（主に県職員・国家一般職）を目指すのか、 「教養試験」だけの公務員（主に警察・市町村職員）を目指すのか進路を決定する 各種の参考書や受験雑誌を購読して受験勉強を始める											
3年	予備校の集中講座に参加する等して実力向上を図る											
4年	受験先を決めて勉強に集中する											

就職活動の流れ『企業』

学年 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1・2年	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の新聞を読む ・TVニュース・ニュース解説などを見る ・幅広い読書週間を身につける ・部活動やボランティア活動に参加する 											
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・自己分析・自己理解（7・8月） ・業界・就職研究（8～10月） ・業界・企業選択（11月・12月） 											
	<ul style="list-style-type: none"> ・志願動機形成（1・2月） ・資料請求（3月～） ・企業セミナー（企業説明会）会社訪問（3月～） 											
4年	<ul style="list-style-type: none"> ・採用試験（6月～） ・採用内定・採用内定の承諾または辞退、受験結果を教務・学生支援係に報告（6月～） 											

主な就職先（公務員）

（令和4年度卒業生）

宮崎市役所
大村市役所

（令和5年度卒業生）

都城市役所
小林市役所
日南市役所
熊本市役所
庄原市役所
香川県警察
広島県警察

主な就職先（企業）

（令和4年度卒業生）

株式会社勉強堂
イッティジャパンウエスト株式会社
株式会社MANGO
株式会社 カンエイ
メディカル・ケア・サービス株式会社 愛の家グループホーム
株式会社LITALICO
放課後等デイサービス Good Jobs
株式会社コア・クリエイトシステム
児童養護施設 報恩母の家
国立大学法人宮崎大学
株式会社プラスディー
協同エンジニアリング株式会社
株式会社 キャン
株式会社 マーキュリー
株式会社 損害保険ジャパン
一般社団法人アスリートリンク
株式会社 コペル

（令和5年度卒業生）

児童発達支援 HAPPY WORKS 清武校
株式会社 あわしま堂
株式会社 昂
SMBC日興証券 株式会社
ホリデイスポーツクラブ
有限会社 友愛興業

宮崎大学キャリア支援について

- アドバイザーによる、就職に関する相談、素朴な疑問や悩みを気軽に相談いただけます。
- 就職活動において役立つセミナーやガイダンスを定期的を開催しています。
- 宮大生向け求人票を学部情報システム（わかば）に掲載しています。

詳しくは学生支援課キャリア支援系のホームページをご確認ください！

URL : ホームページはこちらから↓
<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/job-info/career-support/>



キャリアサポートアクティブラーニンググループの紹介

教務・学生支援系の部屋の前にあるキャリアサポートアクティブラーニンググループは、様々な教員採用試験や、公務員試験や民間企業の試験対策本など多数書籍を揃えております。自由に閲覧することが可能です。また、教員採用試験の模擬授業の練習する場として使用することも可能です。積極的に活用しましょう！

【書籍】

- ・小学校・中学校の教科書・指導書
- ・各都道府県の教員採用試験過去問
- ・公務員試験過去問・ジャーナル
- ・SPI過去問



長友 太志 現 都農町立都農中学校
(教育学部学校教育課程小中一貫教育コース中学校主免専攻
令和6年3月卒業)

宮崎大学を令和6年3月に卒業して、5か月ほどが過ぎました。私は現在、都農町立都農中学校で1年生の担任をしています。4月から今日まで、毎日分からないことの連続で、慌ただしく過ごす日々を送ってきました。ただ、その忙しい日々の中で、とても大事なことを学んできました。ここではその2つをご紹介します。

1つ目は謙虚な気持ちをもち続けることです。何事も、誰かの存在や働きがあって成り立っています。生徒や先生方、保護者の方、地域の方に対して常に感謝の気持ちをもって働くことの大切さを知りました。アドバイス等を頂いた時には、真摯に受け止め、改善していく姿勢をもつことが重要だと感じます。特に初任の間は右も左も分からない中、毎日何かに追われるようにして時間が過ぎていきますが、周りにはいる多くの方に様々なことを教わり、助けられました。それを当たり前と思わずに、感謝しながら頼っていくことで、1つ1つ乗り越えていくことができると思います。

2つ目は子どもたちの成長を見逃さないことです。子どもたちは毎日少しずつ成長しています。ただ、多忙のあまりそれを見逃してしまったり、悪いところばかりに目をむけてしまったりすることが多々あります。もちろん悪い部分を正しい方向に指導していくことも大切ですが、その後どのように成長していくのかを見つけ、認めてあげられる教員になりたいです。そのためにも日頃からの声掛けや、生徒を見る視点を大切にしようと思っています。

今回挙げた2つのことは当たり前のことに見え、とても難しいです。ただ絶対に忘れてはいけないことだと考えます。教員になって5か月、毎日悩むことばかりで反省の連続です。そんな時、「学び続ける姿勢」という言葉を思い出します。悩み、反省を繰り返すということは何かを学んでいる証拠なのだと思います。子どもと同じように、私自身も毎日学びの連続です。変化や忙しさを恐れず、学び続けていきたいと思っています。

最後になりましたが、大学での学びは必ず現場で生きてきます。もちろん机上で学んだことを、実際に生かすことは非常に難しく、私自身まだまだ至らない部分ばかりですが、大学での学びの上に現場での実践があります。たくさん学んでたくさん遊んでください。皆さんといっしょに働けることを心待ちにしています。



時任 太那

現 小林市立三松中学校

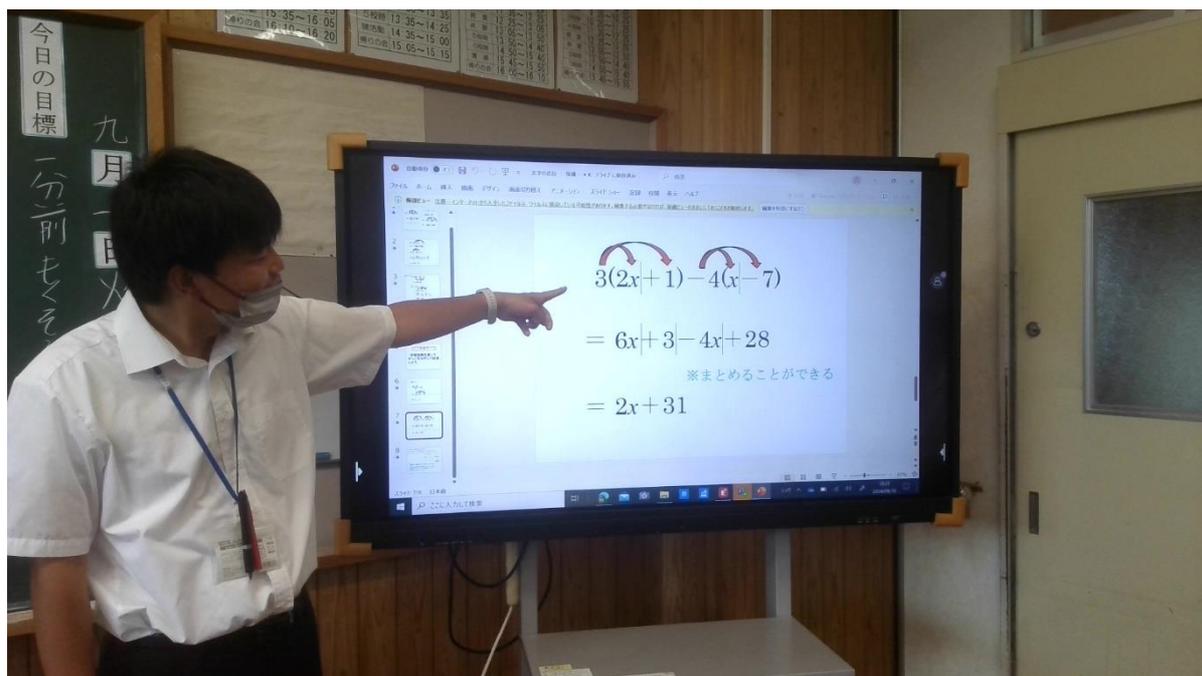
(教育学研究科 教職実践開発専攻教科領域指導力高度化コース 数学科
令和6年3月修了)

宮崎大学教職大学院を修了し、およそ5カ月が経ちました。現在、私は小林市立三松中学校で教員として働いています。毎日、生徒たちと向き合いながら、教育の現場で多くのことを学んでいます。教員としての経験は、大学院で学んだことを実践する貴重な機会となっています。

大学院生活では、皆さんのサポートのおかげで充実した日々を過ごすことができました。特に、研究室の仲間たちとの協力や指導教員のサポートには心から感謝しています。働き始めてから、大学院に進学してよかったと感じることが多々あります。学部（小中一貫教育コース）から大学院までの六年間、先生方に指導していただきました。その中で、理論研究や授業実践を通じて、「数学科の授業におけるICT活用」や「生徒の論理的思考力の育成」など、自分が理想とする授業を追求することができました。特に、大学院での教育実習は多くの学びを得る機会となりました。実習授業や研究授業について先生方から丁寧な指導やアドバイスを受け、自身の授業ビデオを見て分析しながら課題と向き合うことができました。

学校現場では、学生時代に考えていた以上に教材研究をする時間が少なく、忙しい日々が続いています。そんな毎日でも、大学院で学んだ授業づくりのやり方や資質・能力の育み方のおかげで、楽しく数学の授業を実践することができています。1年目の教師生活で失敗することも多く、悩みや不安が出てきてしまうこともありますが、先輩の先生方や学生時代の同期に相談したりアドバイスをもらったりすることで充実した生活を送ることができています。今後は、より教科の指導力を向上させるために授業や教材研究に真摯に取り組み、自信をもって理想の授業をできるようになりたいです。

最後になりますが、これからも常に学び続ける姿勢で、目の前の生徒たちと共に成長できるように頑張っていこうと思います。皆さんもぜひ、残りの学生生活で多くの知識や経験を積み、実習や研究に励んでください。応援しています。



磯崎 奏良 現 教育学研究科 教職実践開発専攻 教職実践高度化コース
教育課程・授業研究分野 1年
(教育学部 学校教育課程 教職実践基礎コース 教職実践基礎専攻
令和6年3月卒業)

私の理想の教師像は、子ども一人ひとりの声をしっかりと聴いて向き合うことのできる教師です。ただ声を聞き取るのではなく、子どもの聞いてほしい、分かってほしいという子どもの様々な想いを見取るためには、目の前の子どもに真摯に向き合うための1つとして、子どもの声をしっかりと聴くことが欠かせないと考えているからです。一人ひとりの声を聴いて、子ども一人ひとりの見えない想いに向き合うことは大変かもしれませんが、私は誰よりも大切にしたいと考えています。このような教師像に一步でも近づくために、私は教職大学院へ進学を決めました。

教職大学院に進学し、およそ5カ月が経ちました。大学院での日々は、私にとって充実しています。しかも、現場の実際を知り驚くことも多くあり、沢山の学びがあります。その中でも、大学院に進学して良かったと思うことが2つあります。

1つめは、より広い視野をもって、専門的な知識や技能を身に付けることができるということです。大学院では、教科の授業はもちろん、学級経営や生徒指導、教育問題等を学ぶことができます。これらは、学部の際に学ぶことのできなかつた内容や、より深く学ぶことのできるものが様々にあります。また、理論を学び、理論をもとに実践をし、実践をもとに理論を捉え直すというような、理論と実践を往還した学びによって、教師として必要な専門的な視野を広げ、知識や技能を身に付けていきます。そのため、日々少しずつですが、これらの学びをとおして自分自身の成長を感じています。

2つめは、様々な魅力をもつ仲間と学び合えることです。教職大学院では、各教科やコースの専門性に特化した同期や、長期研修で来られている現職の先生方と学ぶことができます。グループワークや模擬授業を行う際には、自分にはもっていない仲間の魅力から学んだり、互いを高め合ったりして自身の専門性を深めていったりして、新たな視点を獲得ことができ、とても面白いです。このような、互いを尊敬し、学び合うことのできる仲間がいることの大切さを日々実感することができます。

以上のように、教職大学院では、学び続ける姿勢を大切に、そして理想の教師像を大切にしつつ、仲間と共に高め合っていくことができます。先日教員採用試験に合格し、再来年度から宮崎県の公立小学校の教師になります。自分のもつ課題や不安がありながらも、学校現場で働かれている先生方と一緒に、私も子どもたちを支えたいという思いが日々強くなります。教職大学院での学びを楽しみながら、これからも学び続けていきたいです。



令和6年度 就職委員会年間計画

月	1年生～3年生	4年生
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新入生オリエンテーション(教職ガイダンス) ・ 在学生オリエンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在学生オリエンテーション(教職ガイダンス) ・ 教員採用試験二次試験対策講座 ※4月～8月
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮崎県幼稚園連合会による幼稚園ガイダンス (全学年) 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回進路希望調査 3年生 ・ 教育実習前マナー講座 3年生 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回就職内定状況調査
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハラスメント防止研修 3年生 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教師力向上講座 ・ 木犀会による教員採用試験二次試験対策
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業・修了生の就職先企業アンケートの実施 	
9月	 「就職委員会ニュース」発行	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職ガイダンス 3年生 ・ 宮崎大学×プロGRESS 教職教養対策講座 2・3年生 10月～3月実施 ・ 教職パワーアップ集中セミナー 3年生 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮崎県臨採教員申込み説明会
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2回進路希望調査 3年生 ・ 教員による教職対策講座 3年生 11月～2月実施 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員採用試験二次試験対策講座 3年生 12月～3月実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2回就職内定状況調査
1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体による教員採用試験説明会 ・ 宮崎県教員採用試験に係る 特別選考試験の学内推薦者の募集 (募集のある他自治体含む) ・ 教員採用自治体別模試 (東京アカデミー) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時採用教員の求人情報を学生に連絡 ・ 卒業後の動向調査
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最新版「教員就職の手引き」WEB公開 	

編集後記

「就職委員会ニュースNo.26」はいかがでしたか。今年は宮崎県で教員採用試験の日程が早期化されるなど、就職活動に関わる大きな動きがありました。教員不足の状況を改善するため、今後もさまざまな取組みが行われることでしょう。このような社会変化を捉えることが円滑に就職活動を進めるためには大切です。しかし、現代ではたくさんのメディアがあり、情報の収集・整理は大変かもしれません。本学には就職支援のための講座や相談窓口があります。私たちが力になりますので、大学のリソースをうまく活用して就職活動に取り組んでみてください。最後に、本冊子作成のためにご協力いただいた学内外の多くの皆様に、厚く御礼申し上げます。

塩瀬 圭佑

発行者：宮崎大学教育学部 就職委員会
〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1
TEL 0985-58-2890 FAX0985-58-7772
令和6年9月発行